

MISSION

存在意義・提供しなければ会社を畳んでもいいと思えるもの・普遍的なもの

こころのかたちに 気付けるケアを

いろんな自分の課題やこだわりをはき出した感情の姿（こころのかたち）に自分で気付く、
自分の力で扱えるようになるまで寄り添い続ける。

「こころのかたち」に気付くための方程式

(感情を) はき出す	×	向き合う	=	わたし
☐ 笑顔になる		☐ 笑顔になる		
☐ 涙をながす		☐ 涙をながす		
☐ 熱量がある	×	☐ 話がとまらなくなる		
☐ 落ち着きがなくなる		上記から 1 項目以上		
上記から 1 項目以上				

VISION

MISSION を提供し続けた結果、
どんな会社になりたいか or どんな世の中にしたいか、最終目標

回復をゴールとするのではなく、 活躍がスタートとなる精神看護 ～Change Care～

MakeCare の 目指す社会

精神疾患に対して 1.「未然に防ぐ」/ 2.「早期回復させる」/ 3.「自分のこころと上手く付き合うことができる」
という状態をつくり、社会で活躍できる人材を増やしていく。
Make Care の精神科訪問看護サービスを通じて、精神科医療にかかる人の数を減らし
日本国内で支払われている社会保険料の削減を達成する。

「こころのかたち」に
自分で気付くためにすべきこと

まずは感情をはき出すこと。
そして、はき出した感情を
いろんな角度から
振り返るように支援をすることで
自分の本当のこころのかたち（わたし）に
気づくことができる。

VALUE

MISSION を実行していく中で、社員として必ず持っておくべき
共通の価値観・あるべき姿とそこから考えられる具体的な行動基準

Pace Makerであれ

Make Care が掲げる利用者ファーストの姿勢で寄り添い、いずれは離れていく。
そんな信念をもった姿が、回り回って利用者の自立に繋がる。

利用者ファーストを体現する10項目

- (1) 利用者さんの依頼は必ず対応しよう
- (2) 頂いた依頼には最速で反応をしよう
- (3) 相手の言葉にはこころを傾けて聴くようにしよう
- (4) 自責の精神を持ち目的を持ったケアをしよう
- (5) 利用者さんの意思を尊重しよう
- (6) 「普通」「絶対」といった言葉に惑わされないようにしよう
- (7) 常に研鑽する姿勢を欠かさないようにしよう
- (8) 相手のこころに届くあいさつをしよう
- (9) 余分なプライドは持たず、ありのままでいよう
- (10) 毎日の振り返りを欠かさないようにしよう

MakeCareにとってのお客様とは

こころを持っているもの全てがお客様であり利用者になりえる。
世の中にはSOS 出せない人。出し方がわからない人がある。
そんな人たちと接点を持つことができたなら、出来るだけ早く会いに行き、
相談された依頼はできる限り実現するように最善を尽くす。



質も量も大阪一の精神科訪問看護ステーション

質も量も大阪一の精神科訪問看護サービス

- ☐ 2000 人の利用者に訪問できる状態を作る
- ☐ 大阪府看護事業者厚労者として表彰される
- ☐ 1 件あたり1000人訪問可能な大規模ステーションを2つ作る
- ☐ 常勤看護師 200 名体制

訪問看護ステーションくるみの映画を作る

くるみの歴史。
そして利用者とスタッフの素敵なエピソードが描かれる映画を作る。
一本の映画が完成した時には、映画の中では到底取めきれないほどひとりひとりに素敵なエピソードがある。
そんな魅力的な看護師が集まるステーションとして確立されている。

大阪一のスタッフが集まる組織

- ☐ 看護師ひとりひとりが自分の誇れる点と言える
- ☐ オンコール専門チーム（3 名以上体制）の確立
- ☐ 専門看護師・認定看護師が3 名以上常駐している
- ☐ 専門看護師・認定看護師を目指す看護師がいる
- ☐ チーム制組織を確立し、リーダーを20 名輩出

Organization

大阪一スタッフが働きやすい環境

- ☐ 訪問区域に休憩所を5 拠点設置する
- ☐ 3 年以内離職率5% 未満
- ☐ 100名常駐可能な本社オフィスへ移転
- ☐ リファーマル採用率30% 以上
- ☐ 自社評価制度の構築をする
- ☐ 有給消化率80% 以上

Environment

大阪で一番最初に相談がくる精神科訪問看護事業所

- ☐ 認定看護師5 名の排出
- ☐ 毎月50 件以上の新規利用者獲得ができている状態

Consultation

大阪一利用者や依頼者の満足度が高い精神訪問看護

- ☐ 卒業する利用者が月1 名以上
- ☐ 継続紹介率7 割以上
- ☐ 誰が行っても同じ看護が提供出来る
- ☐ 顧客起因の解約率を20% 以下にする
- ☐ 看護師それぞれが自己研鑽に取り組んでいる

Satisfaction

精神科訪問看護ステーションくるみの認知拡大

- ☐ SNS 総フォロワー10 万人
- ☐ ガイアの夜明け出演
- ☐ 外部依頼による年間講演回数10 回以上
- ☐ 大学・大学院との共同研究を行う
- ☐ カンプリア宮殿出演
- ☐ 書籍の出版（商業出版）
- ☐ 業界専門誌に連載コーナーを持つ
- ☐ 半年に一度は新聞に掲載される

精神科訪問看護の認知拡大

- ☐ 専門機関による認知度調査にて80% の認知を獲得する
- ☐ 「精神疾患訪問看護」の月間検索数100 万件以上（全国）
- ☐ 精神科訪問看護を志望する看護師を増やす

“MakeCare” 社名の由来

利用者が自律した生活を送るための方法を創造（Make）し、生活に関わることを全般を支援（Care）していく会社である。

訪問看護ステーションくるみの由来

創業者の共通点である Mr.Children の代表曲「くるみ」の歌詞より。忘れたくても忘れられない過去や、これからやって来る未来への漠然とした不安。時が流れ続けるかぎり現れるくるしみを乗り越えられるように、社会や利用者の生活に自然と溶けこんで一緒にこれから来る未来を乗り越えていく。そんな人生の歯車のようなステーションでいたいという想いから名付けられた。